

◆2月オンライン研修・講習会の配信内容

研修・講習委員会企画 【実践研修】

<p>タイトル</p>	<p>実践研修：「ある重症心身障害者の10年間の記録から学ぶ ～目的論を中心テーマとして～」</p>
<p>講師名</p>	<p>たかやま音楽療法研究所 主宰 高山 仁（タカヤマ ヒトシ）</p>
<p>主な内容紹介</p>	<p>音楽療法は「音楽」のさまざまな機能を用いて、対象者の障害や機能の維持改善、また QOL を目指して積極的に働きかけるため、実践の目的は明確に示される。今回の研修は「研究発表」ではなく、実践報告として、高山が「何を目的に」実践したのかを検討するが、時にその目的は“願い”であり、また時には具体的なものである。「目的論」を中心テーマとし、重症心身障害者の10年間の映像記録から「その目的・目標」を皆様とともに観察し探り学び、音楽療法の専門性にかかわる重要な問題に立ち向かいたいと思う。なお、今回、対象者の保護者より特別の承諾をいただき、動画を開示するが、視聴者には「個人情報保護法」の遵守が義務づけられます。</p>
<p>プロフィール</p>	<p>国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業、宮城教育大学大学院教育研究科障害児教育専修修了。教育学修士。現職、たかやま音楽療法研究所主宰、宮城教育大学非常勤講師、宮城県立支援学校外部専門講師。日本音楽療法学会常任理事、同学会研修・講習委員会委員長。 著作、「みんなで音楽」音楽之友社 他</p>